

活動内容

〈題〉 親子でふれ合おう、楽しもう

学級名 盛岡市立河北小学校PTA

学級担当者 佐藤 建子

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 盛岡市立河北小学校保護者
- ・ 学級の運営組織 盛岡市立河北小学校PTA
- ・ 学習のねらい、重点

日々の人とのふれあいやつながりを大切にし、社会を生きる子ども達を育成する。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	11月3日 (金)	ピアノとともに歩んだ道	西村 由紀江 氏 (ピアニスト)	230名
	11:00~ 12:00	内 容 震災でピアノが必要とする皆さんにピアノを届け、演奏を通して復興に尽くしてきた西村さんのこれまでの歩みを演奏とともに講演を行った。	感 想 等 幼いころからピアノにストになるまでの人生や復興支援としてピアノを演奏すること・ピアノを届けることをライフワークとして取り組んでいる西村さんのお話から、復興とともに自分のできることを考える生き方を学ぶ機会となった。また、素敵な演奏を児童・保護者・地域の方と一緒に聴くことができ、心温まる時間をともにすることができた。	
2	11月24日 (金)	親子で学ぶ情報モラル教室 ～情報利用に潜む危険～	土谷 文子 先生 (岩手県立生涯学習推進センター)	42名
	14:35~ 15:30	内 容 ネット利用に潜む危険や留意点を親子で学び、今後の情報利用について考える。	感 想 等 6年生の親子が隣に座り、過度な利用、依存や生活・学習への影響について講話を聞き、日頃のネット利用について振り返ることができた。また、いじめや誹謗中傷・見知らぬ人とのつながり等、危険や留意点について考え学ぶことができた。保護者にとっても、中学校へ進学する前に親子で学ぶ機会となり有意義な時間となった。	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあって工夫したこと

- ・ 様々な感染症の対策を講じ、創立70周年記念と合わせた参集型の講演会及びピアノコンサートの久しぶりの開催となった。講演会のみならずピアノの演奏を交え、1年生から大人まで楽しめる内容とした。また、キャリア教育の視点からも意味のある機会となった。
- ・ 日頃、課題となる情報の内容での学びの機会となった。親子で学び、課題を共有できたことが大変良かった。

(2) 今後の課題

- ・ 本校では、家庭教育学級という組織が確立しておらず、PTA全体、学年レクを親子行事や家庭教育の場としているのが現状である。企画・運営や組織の在り方について考えていきたい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等